

ふきのとう文庫 子ども図書館

■所在地	北海道札幌市中央区北6条西12丁目8-3	■木材使用量	89.3m ³
■設置者	公益財団法人 ふきのとう文庫	うち地域材	89.3m ³
■構造	木造2階建	■使用樹種	カラマツ、スギ等
■延床面積	454.01m ²		



◆施設の概要

本施設は、障がいを持つ子どもたちを主な対象として活動する図書館であり、一般図書室の他に『布の本』『拡大本』の展示スペース、それらを製作するボランティア活動室等で構成されています。構造材、内装材等に道産材をふんだんに使用した木のぬくもりを感じることのできる図書館です。

◆工法等の特徴

- ・構造計画：特殊な工法は採用せず、道産材を利用した在来軸組工法で計画しました。
- ・断熱計画：床は基礎断熱、外壁は充填断熱+外張り断熱、傾斜屋根部は屋根断熱、陸屋根は天井断熱とし、温熱性能に配慮しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

木材発注にあたって、構造材（柱、大断面の梁等）が、最終的に露出した仕上げ材となるため仕上内装の納まりを考慮しながら、現場納入間際まで詳細検討を重ねて、工場加工製作を行い、当初の予定通りに現場納入することができました。

◆利用者の声

- ・木をふんだんに使っているので、温かさ、ぬくもり、柔らかさを感じ、施設の中にいるだけで豊かな気持ちになれます。
- ・木を使用していることを来館者にもっとアピールした方が良い。
- ・マンション住まいで子どもが木に触れる機会が少ないので、良い経験をさせることが出来ました。
- ・木の香りの中で、子どもも安心して本を楽しんでいる様子が伺えました。